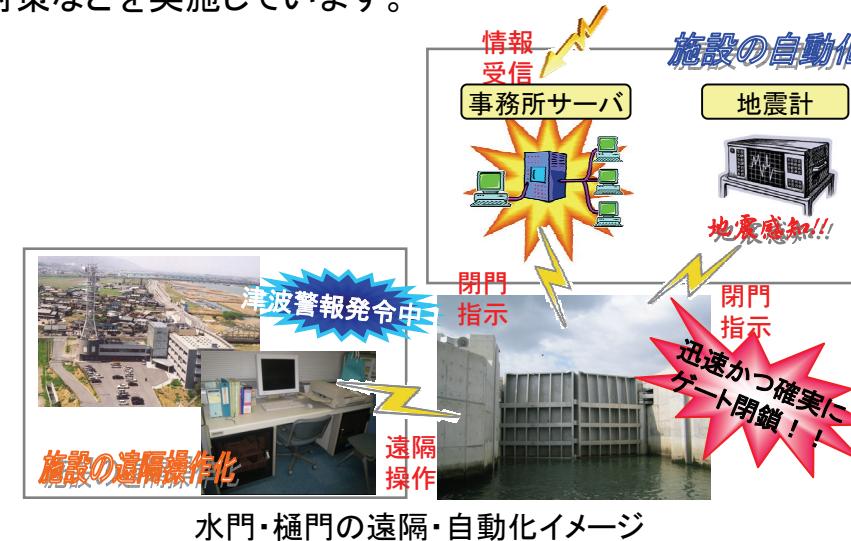
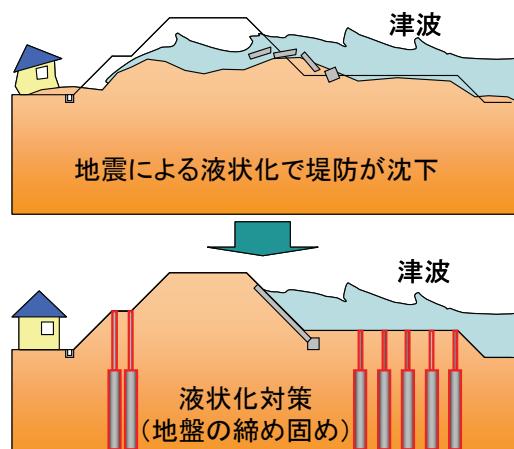


地震・津波に備えた予防的対策

施設の耐震化と遠隔・自動化対策

中部地方整備局管内では、東海・東南海・南海地震の発生が危惧されています。河川分野においても、津波による浸水被害を未然に防ぐため、河川堤防の液状化対策や水門・樋門の耐震対策及び遠隔・自動化対策などを実施しています。



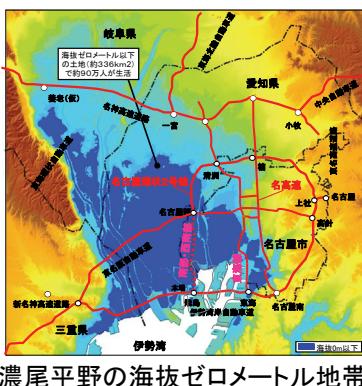
堤防の液状化対策イメージ

水門・樋門の遠隔・自動化イメージ

地域防災力を高めるための取り組み

中部地方整備局では、洪水、高潮災害や津波による浸水被害が発生した場合の拠点となる防災ステーションや防災拠点の基盤整備を進めています。

また、約400km²におよぶ海拔ゼロメートル地帯を抱え、浸水被害の長期化が懸念される濃尾平野を先行事例として、被災時により確実で早急な復旧活動が行えるよう、復旧に必要な経路としての広域防災ネットワークの構築を進めています。



課題	対策メニュー	高	洪	地
道路ネットワークにおける不連続箇所の改良	① 橋梁と堤防天端道路間の通行対策 ② 高速道路ICから堤防天端道路等へのアクセス路の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
陸上・水上ネットワーク網の整備	③ 堤防天端道路と河川敷道路のアクセス路の整備 ④ 堤防天端へのアクセス路の整備 ⑤ 防災船着場の整備 ⑥ 河川防災ステーション等の整備 ⑦ 高水敷等への一次避難施設の設置	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
リダンナンシー（冗長性）の確保	⑧ 旧輪中堤等の有効活用 ⑨ 交通規制に関するルールの整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
復旧資材備蓄拠点の適正な配置	⑩ 堤防天端道路等の運用ルールの整備 ⑪ 高速道路より堤防天端道路への資材搬入に関するルールの整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
堤防天端道路の避難住民等への対応				
交通規制や通行ルールの設定				
情報共有体制の構築	⑫ 被災情報等の情報共有体制の整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課
〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1名古屋合同庁舎第2号館
TEL 052-953-8148

中部地方整備局の取り組み

地震・津波に備える 河川分野の対応



平成24年3月

国土交通省 中部地方整備局



大規模な地震・津波への対応

東日本大震災では、仙台平野など標高の低い地区で、津波による浸水被害が長期化しました。国土交通省では、全国から**120台**の排水ポンプ車を派遣し、行方不明者の捜索やガレキ撤去のため、排水支援を実施しました。中部地方整備局からも**11台**の排水ポンプ車と職員、民間のオペレーターを派遣し排水支援を実施しました。

中部地方が直面している、東海、東南海、南海地震が発生した時にも、こうした取り組みを円滑に行えるよう日頃から備えの充実を図っています。

災害対策車両の派遣

- 日本全国から災害対策車が集結し、各被災地へ派遣



機動的な排水支援

- 3月13日時点の湛水量は 約1億1,200万m³。
- 湛水面積、湛水深が大きく、自然排水が困難な箇所について、重点的に排水作業を実施。

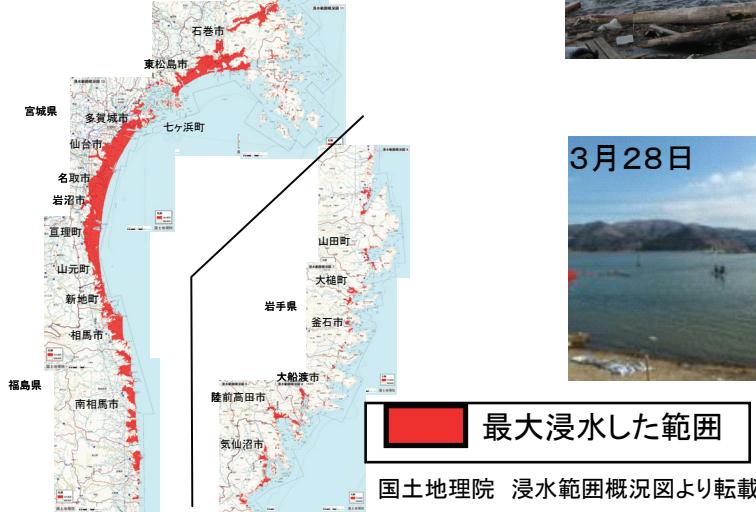
岩手県	1市1町
宮城県	7市4町
福島県	2市1町



石巻市釜谷地区

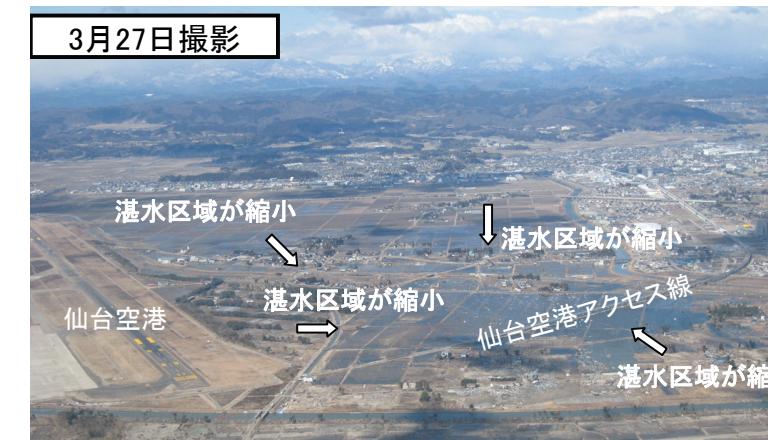


東松島市大曲地区



仙台空港での排水支援

- 復興の第一歩として、仙台空港及び周辺の低平地の浸水箇所を排水ポンプ車による排水を重点的、機動的に実施。
- あわせて米軍等により、滑走路のがれき除去活動を実施。
→平成23年4月13日より仙台空港は一部再開



【仙台空港周辺緊急排水の概要】
3月13日から3月26日までの2週間
で排水された量
約440万m³
ナゴヤドーム約2.6杯分に相当



タイの洪水被害に対する支援

平成23年には広範な低平地が広がるタイのチャオプラヤ川流域において洪水被害が発生しました。中部地方整備局ではタイ政府からの要請を受け、排水能力が高く機動性に優れた排水ポンプ車を現地へ10台派遣し、排水支援を実施しました。

